

# みんなの生きかた

BY

吉田亜矢子  
鈴木沙波

よがったら、  
オシの話しを聞いてくれないが。  
ごく普通のオシの人生。  
普通の大学を出て、  
普通に職に就いて、  
普通に暮らすオシの人生。  
特別何かわいわけじゃないが、  
社会人として恥をかしくないように、  
人に迷惑をかけないように、  
それなりの常識と自覚を持って  
やってきたつもり。  
そんな、オシの話。



友人の坂田は、もうすぐ大学卒業だと言うのに  
まだ就職先が決まらない。

あいつは割と遊んでばかりだったから  
無理もない。

オシはちゃんと進路のことを考えて、  
資格を取ったり、情報収集したり、  
それなりに頑張ってきたつもり。

お前はうらいた。

オシ、結局アルバイトしながら  
正規の就職先をさがすことにしたよ。

でまあ、オシなんとなく、皆の流れに乗って就  
職活動するのに絶望感じてたんだ。  
お前、そう思わなかった？



そんなこと言うなよ。

そんなこと言ったら、

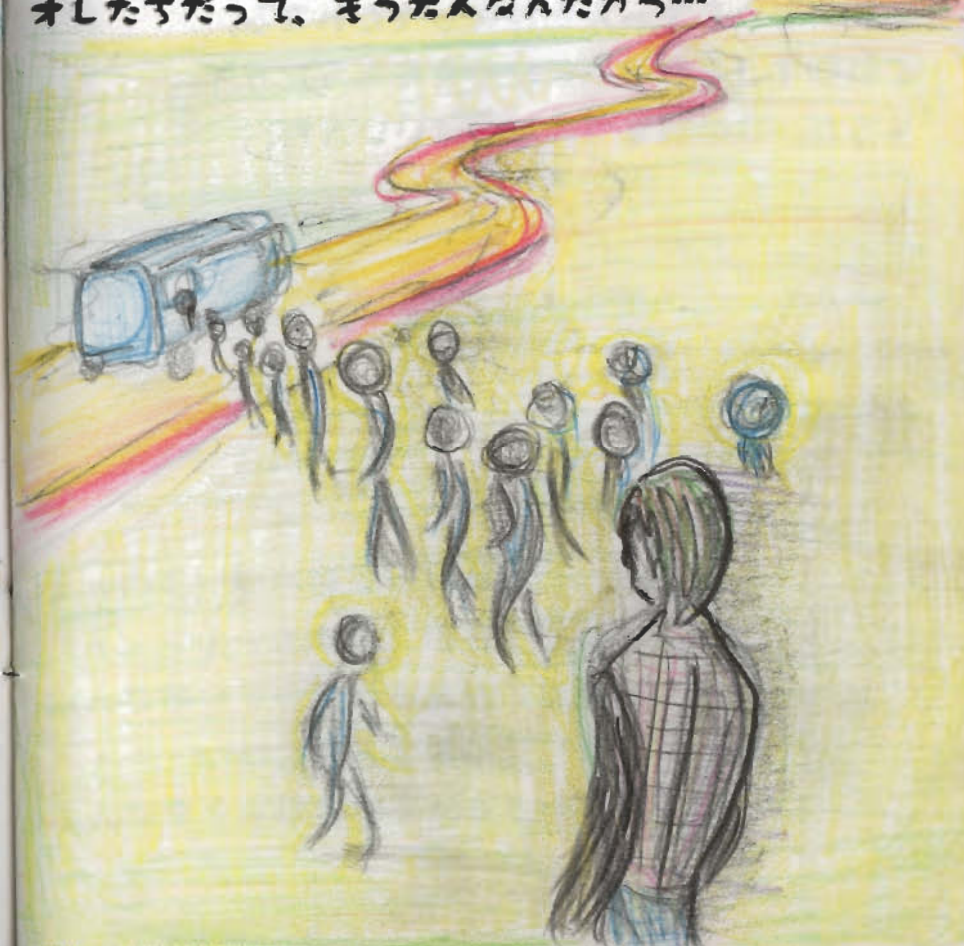
一步を前に進めなくなるじゃないか。

そんなの敗者の格でザリザリで。

要は、いつまで

自由気ままな学生気分をいたいってやつだろ？

オシたちだって、もう大人なんだから…



同期入社の中。

あいつ仕事は遅いし、やる気はないし。

おいおい。またミマがよ。

まったくどういうつもりなんだ？

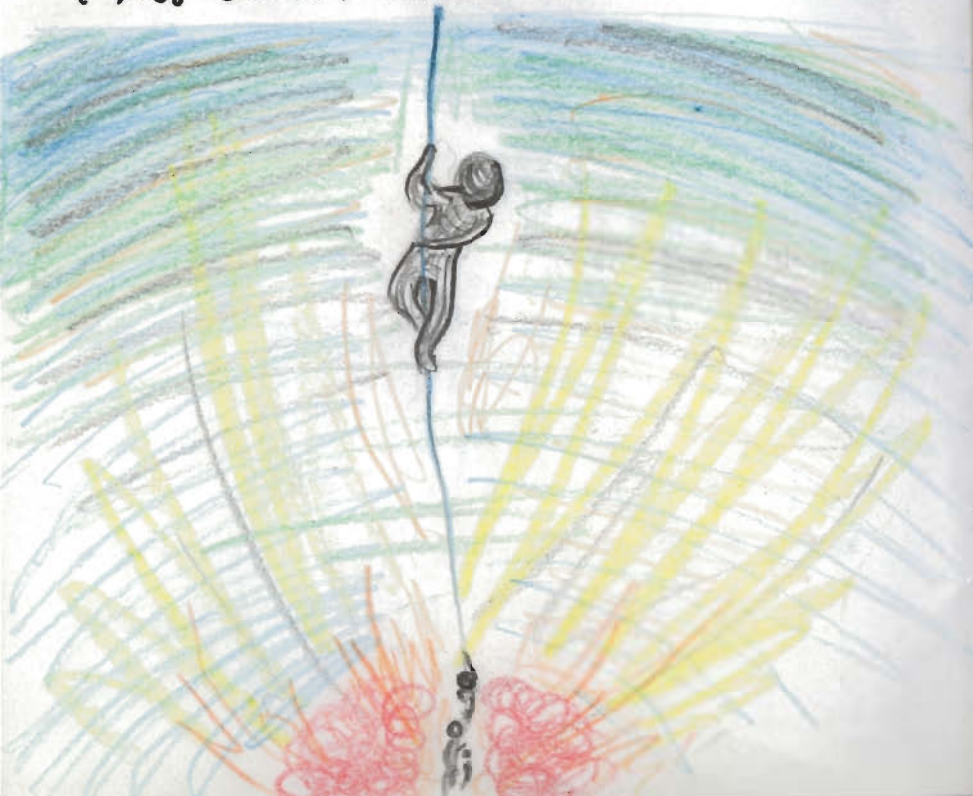
プロ意識あるのか？なんだが噂が立つ。

そこら辺、上司たちはわがってくれてる。

オシの努力をちゃんと評価してくれてる。

この間も「昇進はお前が一番だろう」って。

そうだ。この調子で頑張ればいいんだ。



君は仕事もできるし、人望もあるし、

うらいなあ。うらやましいよ。

でも、そんなに頑張ってどうするの？

あんな上司に褒められて、うれしい？

僕は、休日だけを楽しみに

毎日垂れているようなもんで、ハハハ。



まったくいい加減なやつだ。

でも、ちょっとだけ、ほんのちょっとだけ、

あんな風に言われるあいつがうらやましい。

・・・いや、きっと気のせいだ。

あんな考えが社会で通用するはずがない。

アルバイトの内田、あいつあれでいいのガ?

専門学校出て、仕事をできるのに

なぜガ?0 近くにならってフリーター。

就活活動、乗り遅れたって感じガ?

気楽でいいよな。オしろ正社員と違って。

君、将来どうするつもりなの?

今は「とりあえおフリーター」なんて

つもりガましれないガ、

この先そんな甘い考えでやっていけるわけ?

私、そんなに気楽に見えますガ?

それなりに責任持って、

社員の皆さんとほとんど同じ仕事して、

だけど給料はあっと少なくて、

社員になりたくてもなれなくて、

真分保障をちゃんとされてない。

それで私ガ気楽に見えますガ?



私ガ「とりあえおフリーターしよう」じゃなくて

あなたたが

私を「とりあえおフリーターで使おう」って

思ってるんじゃないんですガ?

あいつの言い分をわかる。あいつも大変なんだ。

でも結局、自己責任で。

そういう立場しか手に入れられなかった。

使われ捨てる人材にしか入れなかった。

それが嫌なら言葉を言う前に、もっと努力して、

そこから這い上がればいいじゃないガ。

アルバイトにもいろいろいる。  
川田は内田と比べてもっとしゃらんぼらん。  
今時の若者って感じた。  
週3日出勤。責任感もあまりない。  
与えられた単純作業を最低限こなす。  
オシは聞いたぞ。この間、  
「オシ、どうせアルバイトだし」って言ったろう。

はあ？そーだよ。オシ、アルバイト。  
そもそもこの収入が確保できれば、  
あとは自分の自由な時間を大事にしたい。  
この会社がどうなろうとオシには関係ない。  
この会社がもうがったって、  
オシの時給、変わんわーだろ？  
この会社がダメになったら、  
オシらを最初に捨てるんだろ？  
そんな会社に尽くせつーの？  
あんた正社員？せいぜい頑張れよ。

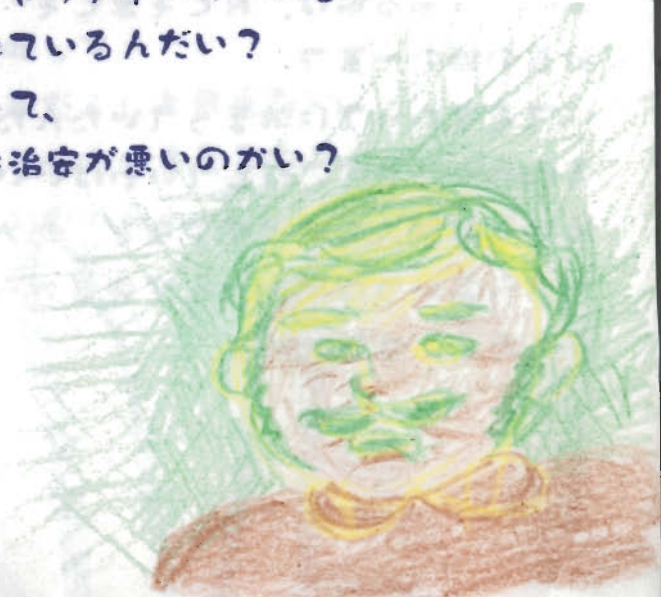
なんて言い草だ。  
せいぜい頑張れだっ？余計なお世話だ。  
オシはお前らとは違って、  
この会社にだって、ここで任された仕事にだって、  
誇りや愛着や責任を感じてる・・・ガ？  
会社だってオシのこと、  
組織に必要な人間として尊重してる・・・ガ？



だけどオシだって、仕事人間じゃない。  
わあかな休暇を使って、習い事やショッピング、  
スポーツに芸術鑑賞・・・。  
いい物に囲まれると心も豊かになる気がする。  
社会貢献だって考えてる。  
ボランティアに参加して、  
恵まれない子どものためのチャリティバザーや  
地域の防犯パトロールをやってるんだ。  
プライベートも充実してないと、  
社会人としてかっこ悪いよわ。



いいことじゃないが、君。  
君みたいにたくさん消費するやつがいれば  
日本の景気もよくなるってことかい？  
ところで、そのチャリティバザーの金は  
どこでどう使われているんだい？  
防犯パトロールって、  
君の町はそんなに治安が悪いのかい？



まあ、そんなことどうでもいいじゃないが。  
社会の役に立つ事がしたいんだ。でも、  
本当にいいことしてるのかどうかわがらない。  
プライベートだって  
本当に充実しているのかわがらない。  
ただ仕事だけの人間だと思われたくないんだ。  
ひとかどの人間と思われたいじゃないか。

新入社員の太田は、いつも皆の和を乱す。  
皆の意見がまとまりそうなき、  
決まっあいつが「待った」をかける。  
あいつが来る前は、良くも悪くも  
部長の顔の一瞥で  
何をするか一瞬に決まっていたんだ。  
言われたことをこなしていればいいんだ。  
物知らぬ新人のアイデアなど、たかがしれてる。  
だからあいつは同期から先輩から浮いてる。  
まったく。空気読めよ。



お言葉ですが先輩。

私はわからないことは、わかるまで話したい。

納得できないまま仕事をするのは  
なんか気持ち悪くないですか？

それじゃ、責任を持って

「これは自分の仕事だ！」と思えない。

私は、誰かに与えられた作業をこなす  
ロボットではないのだから。



太田はしばらくして会社を辞めた。

大きな組織の中で働いてるんだ、

思い通りにいかないこともあって当然なのに。

最近、そうやって辞めていく若者が多いらしい。

まったく困ったもんだ。でも、太田。

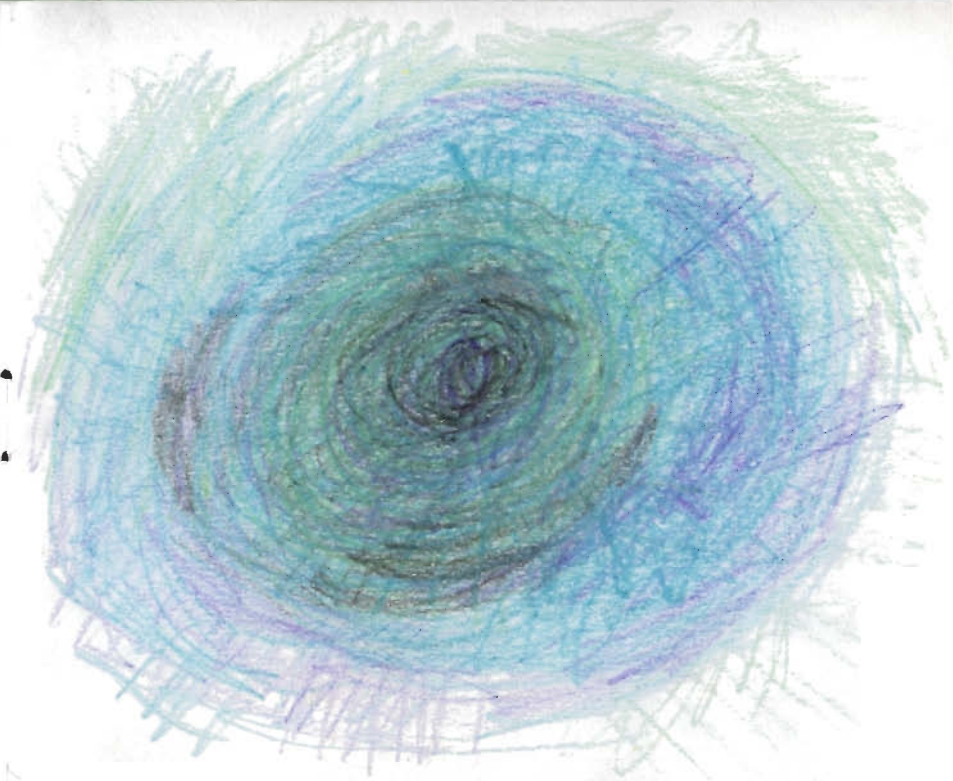
お前には、こんなオシはロボットに見えるのが。



今日は、わが社の社運をかけたプロジェクトを  
取引先に売り込みに行く。  
ライバルのあの会社も、経営状況はギリギリ。  
一挙に巻き返したいらしく、相当意気込んでいる。  
でも、うちの方がコストを安いし、  
取引先との付き合いを長い。  
それに今日のオシの営業は最高に冴えていた。  
おかげで契約は、わが社が勝ち取った。  
自分の努力で成果を挙げるって気持ちいい！  
おい、どうした村上。うれしくないのか？



さっき聞いたんだ。あのライバル会社、  
契約取れなかったのをきっかけに経営傾いて、  
何百人もの社員が、リストラが舞下げだって。  
ちょっと複雑な心境だよ。



おい村上。辛気臭いこと言うなよ。  
ビジネスは競争なんだぜ。慈善事業じゃない。  
とりあえず、オシたすは  
路頭に迷わなくて済んだんだ。素直に喜べよ。  
でも、確かに、誰かを蹴落として生き残るなんて、  
やっぱり変かな。  
いや。情を挟んでたら、オシたすもつぶれちゃう。  
老えてたら响やけしてくる。  
忘れろ。村上。飲みにも行こうぜ……。



オシは今の仕事をずっと続ける気はない。  
今よりいい条件の会社が見つかったら、  
キャリアアップのために転職するつもりだ。  
そのためには、今、資格や技術を身につけて  
努力して自分を磨いているんだ。  
この会社だって、いつどうなるかわからないし。  
なあ、小川。お前は今のままでいいの？  
この会社の一係長で落ち着くつもりが？  
向上心を持ってよ！

ああ、あんたは立派だ。

「ハングリー精神旺盛」ってやつが？  
でも、その向上心おかしくないか？  
そんな風に言われると息苦しくなるんだ。  
オシはそんな風にガツガツ生きていきたいくない。  
オシの性分には合わない。  
のんびり気ままな係長でいいじゃないか。  
でも、そうまでしないと生き残れない。  
今は本当にそういう世の中なの？

立派？本当はそんなんじゃない。  
怖いんだ。このままじゃダメな気がして。  
いつか置いてけぼりにされる気がして。  
頑張らなきゃ、認めてもらえない気がして。  
誰か言ってくれよ。今のままでいいって。

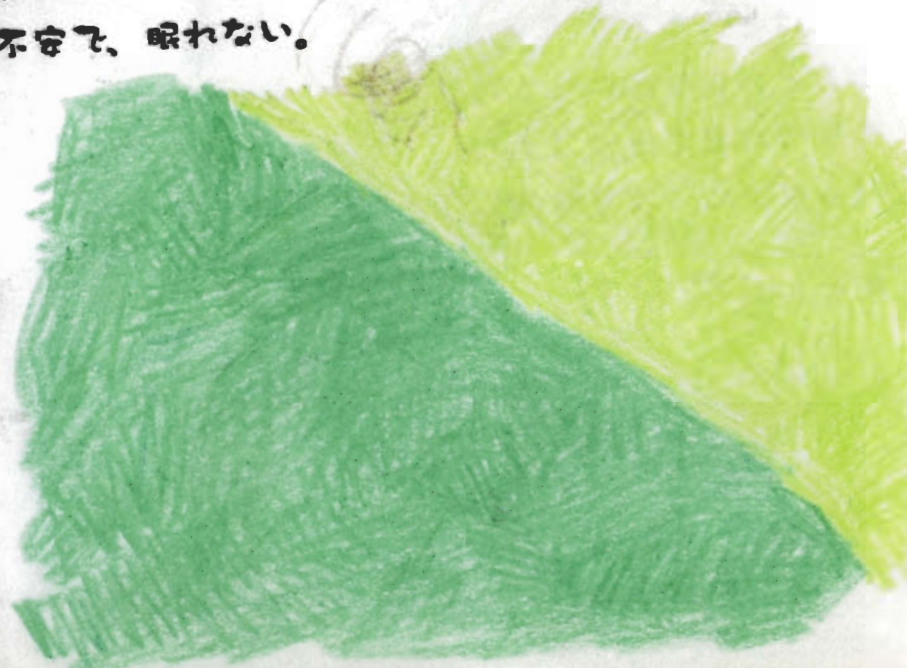
おい、安田。週刊誌読んでるのか？  
なにに？「勝ち組・負け組」・・・？  
そんなの気にするなよ。くだらない。  
そんなの人の評価だろ。  
自分の価値は自分で決めるべきだぜ。



お前さあ、そうは言っても不安だよ。  
うちの会社の中でさえ  
できない奴には自主退職通ってるし、  
さしに優秀なやつには他社から転職の誘いが来る。  
勝ち組はどんどん上へのぼっていくけど、  
負け組のシッテル貼られたら明日はない。  
不安にならないはずないだろう。



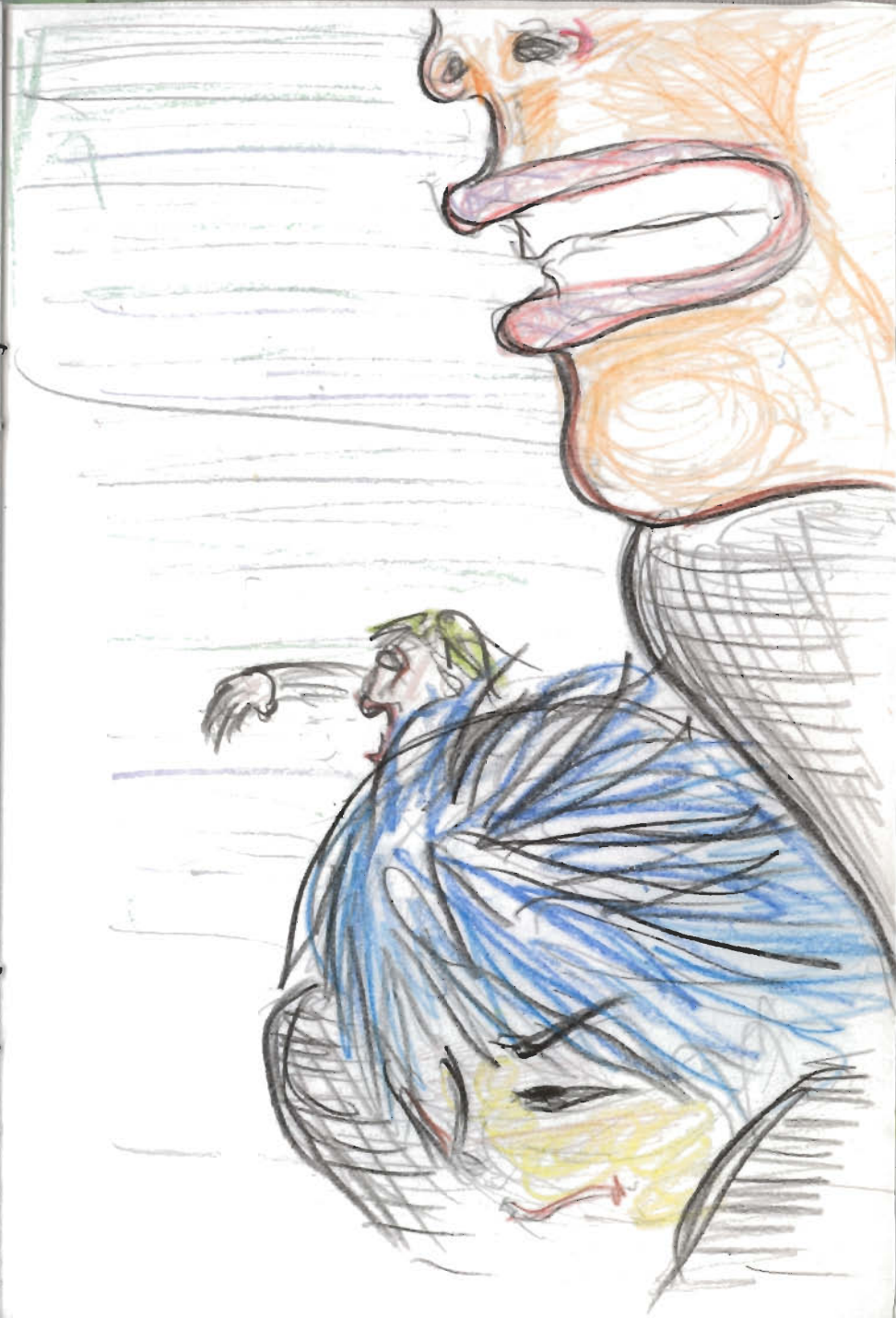
そんなの、わがってる。  
勝ち負け気にするなんてバカみたいだ、と  
言葉を張っておきながら、  
一番気にしてるのはきっとオシだ。  
ヘッドハンティングされたあいつのうわさ...  
優秀なやつは、もうこの会社に見切りをつけてる。  
オシにも金はかかるのか？  
それともこの会社にしがみつくしかないのか？  
オシはどっすだ？安田、オシはお前よりマシか？  
負けたくない。その世大勢にはなりたくない。  
努力はしてきた。でも、まだ足りないのか？  
不安で、眠れない。



とんでもないウワサを聞いてしまった。  
もうすぐすの会社で  
大規模な人員整理が始まるらしい。  
理由は、経営状況が悪いからだとか、  
新しい経営陣が、方針を変えるからだとか、  
いろんな情報が耳に入ってくる。

どうでもいいけど、  
まず知られるのは誰だろう。  
オしより仕事のできないあいつやあいつ、  
定年間近のあの人とか？  
オしはどうなる？  
なんとか安全圏に生き残りたい。  
今まで成果を挙げしてきた。  
リーダーシップも発揮してきた。

**不安だ。不安だ。不安だ。**



部下の佐藤が病院に運ばれた。理由は過労。  
まったく気の毒だと思うけど、  
オシだってしんどい。  
しんどいけど、頑張らなきゃ。  
倒れたあいつの分を、仕事が増えすぎてくる。  
仕事が多すぎるんじゃない。  
有能なやつならきっと業務時間内に終る仕事。  
効率よくこなせないオシが悪い。  
なあ、佐藤。そうだよ。

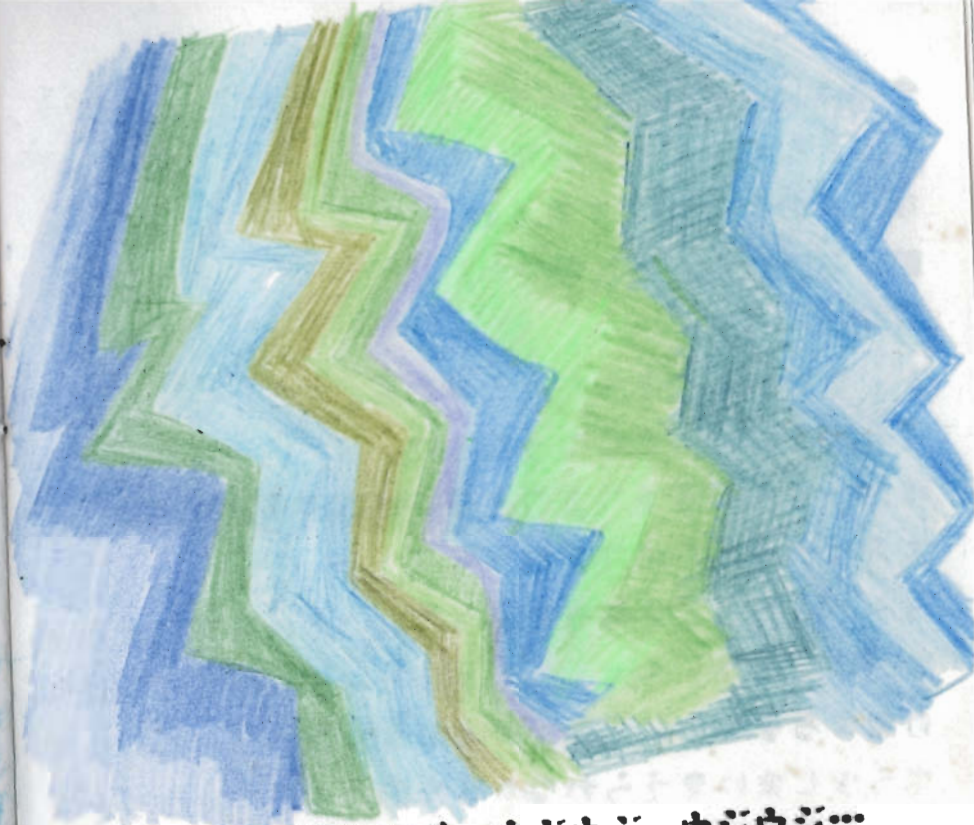
いや、先輩。あれは誰だってきついですよ。  
なんかおかしいですよ。  
なんで社員増やせないんですか？  
人件費ケチってんじゃないですか？  
経営状況きついつって言うけど、  
あんなに大々的な広告出してるじゃないですか。  
社員の家族、皆いい服着てるじゃないですか。  
少ない社員が無理して働けば  
安くあがると思ってんじゃないんですか？  
変ですよ、絶対。

佐藤はその後、会社を辞めた。  
今の状況は不当だと上司に訴えて  
いづらくなったのだ。そりゃそうです。  
いつ誰が知られるかわからない状況で、  
雇ってもらってるだけでもありがたいのに。  
気に食わないなら、辞めればいい。  
それだけのことで。



幼なじみの本田は、一週間前から入社拒否。  
詳しいことはわからないが、  
今、精神科の医者に通っているらしい。  
そういえばあいつ、昔から暗かった。  
でも、この時代、  
悩んだりアトリエがたまるのは皆一緒。  
気が足りないんじゃないのか？  
あいつの会社だって、今難しい時代。  
いつまで休んでいたら皆に迷惑だよ。  
気合だ。根性だ。頑張れ、本田。  
男だろ。勇気を出して、入社しろよ。

恥ましてくれてるのはありがたい。  
皆に迷惑をかけてるのをわかってる。  
でも、ごめん。もう、うんざりだ。  
オシは、そんなに変わってオシが特別強いのか？  
弱音を吐いちゃいけないのか？  
皆が我慢できることだからって、  
一人耐えられないオシはダメなのか？



お前はそうやっていつも、ウジウジ、ウジウジ…  
戦うことから逃げてるだけじゃないのか？

でも、なんとなく、なんでかわからないけど、  
弱さを見せられるあいつがいさきよく見えた。  
なぜか勇気があるような気がした。

もしがして、何から逃げてるのは、オシか？

今日は日曜日。

なんとなくテレビを見ていたら

「今年の自殺者は3万人超。」って  
報道していた。なんだそれ。

あ、思い出した。三井部長。

それで半年前にさくなくなったっけ。

冷静沈着。仕事をできて、皆の信頼も厚かった。

あんな人生と交換できたらって

うらやんだことも何度もあった。

なのになんで……。

自殺するまで自分を追い込んでしまうなんて。

もう少し楽に考えられなかったのがよ。



その日の夢枕。部長が現れた。

そうオシを責めるなよ。

オシはお前のこと、心配してるんだ。

お前にはオシと同じにおいがする。

もっと自分のこと許してやれ。

もっと皆のこと許してやれ。

でないと、いつかお前を破裂するぞ。

今のオシにはわがらない。

部長が何を伝えたかったのが。

夢中で頑張ってるオシ、

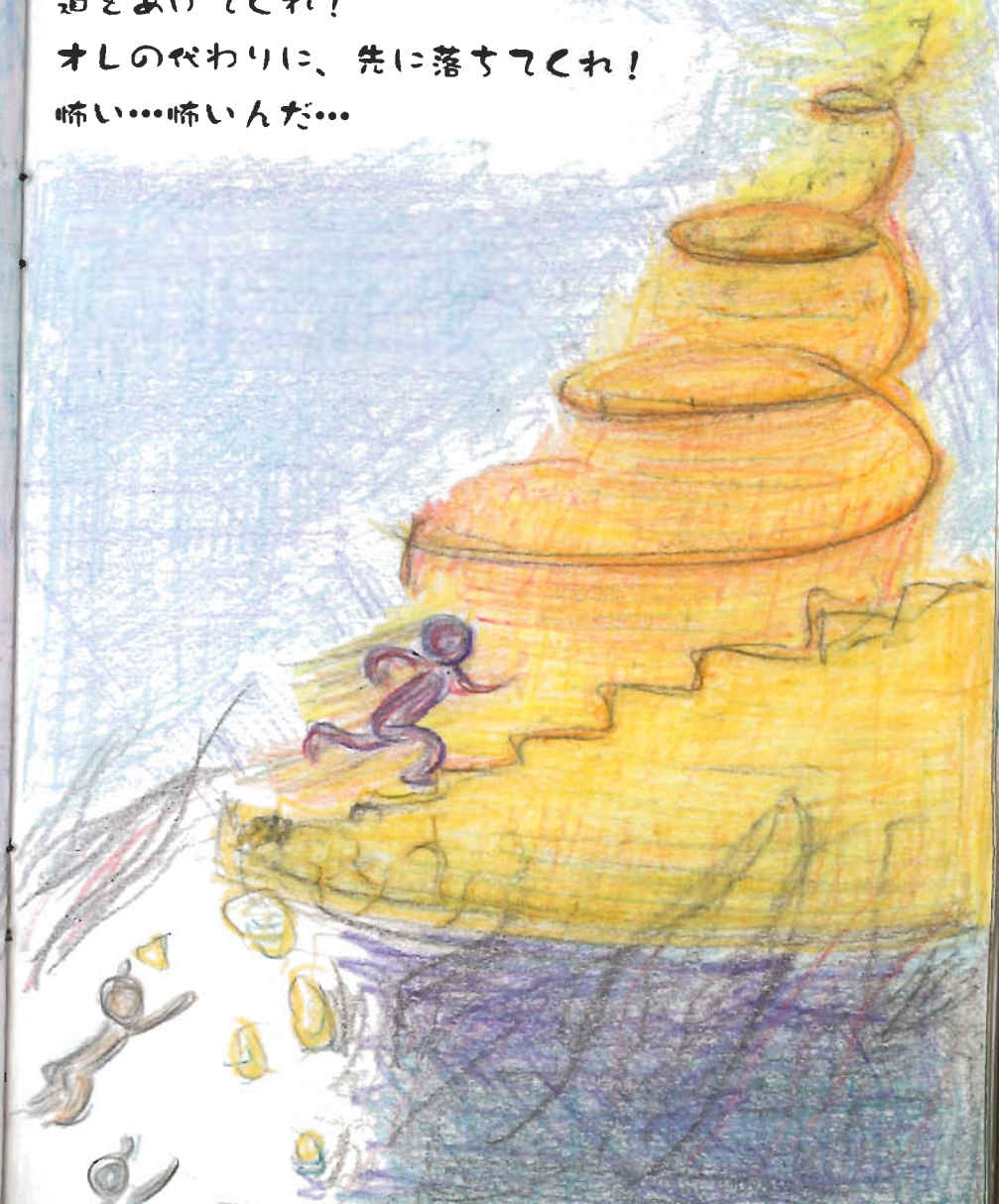
それが一体どういけないというのが。

わがらない。。。。



オシは、ただただ必死で、  
努力して、努力して…  
怖かったんだ。  
落ちていくことが。  
はみだしてしまうことが。  
道を間違えることが。  
ダメだと思われることが。  
“普通”じゃいられなくなるのが。

どけ！どけ！どいてくれ！  
道をあけてくれ！  
オシの代わりに、先に落ちてくれ！  
怖い…怖いんだ…





オシが解雇だって？

それは、あまりに突然のことだった。

何かの間違いだろう？

オシはあいつらと違って

一生懸命頑張ってきたじゃないか。

上司だって評価してくれてたじゃないか。

オシの努力が足りなかったのが？

オシが無能だってことが？

オシが必要ないってことが？

そうだ。

オシは選ばれなかったんだ。

生き残れなかったんだ。



「たった1度の失業くらい」だって？

いや。オシは終わりだ。

ダメな人間だ。人生の落伍者だ。

社会から不要な人間なんだ。

ああ、通勤電車に揺られる人々が

なんだが遠く見える。

オシは、終わった。

恥を笑ったオシ。

努力むなしく、なかなか再就職決まらず。  
生活を苦しくなった。社会が、  
オシ一人を置いて動いているような疎外感。  
精神的にも、経済的にも、かなりつらい。

でも、誰一人、オシに同情してくれる奴はいない。

「お前の努力が足りないんだ。」

「自己責任だ。」「早く自立しろよ。」

皆、口をそろえてオシを責めた。

あの頃、あいつらを責めたオシのように。

何をわかつちやいないくせに。

この国の制度が、

なんとが守ってくれると思ってた。

でも聞こえてくるのは「痛みを耐えろ。」

一体、どこまでがオシが背負う痛みなんだ。

オシが悪い。オシが悪いとは思うんだけど、

オシだけが悪いのか？

オシの責任、だけなのか？



落ちこぼれていった、あいつら。

そして今、オシもあいつらと同類になったのが。

あいつらも、オシと同じ気持ちだったのが。

あいつら、今、どうしてるだろう。

でも、今日はもういい。疲れた。

とりあえず、寝よう。

あ、鈴木、田中、太田、みんな・・・久しぶりだな。  
お前ら、ここで何してるんだ？  
なんだが今までとは様子が違うな。

やあ、久しぶり？

そんなに自分を責めんよ。

お前がダメなんじゃないって。

ひどい会社だな。

おしの大事な友達を嫌い捨てにしやがって。

お前だって、おっとな死だったんだろ？

おっと頑張ってきたんだろ？

そんなに無理しなくてよかったんだよ。

弱くていいんだよ。

恥ずかしい事じゃないんだ。

お前、ひとりじゃないぞ。

弱くなくていいじゃないが。

弱くたって、ダメだって、ありのままがいいんだよ。

な？だから言ったろ？

ほら、ここなら肩こりもほろもろに生きていける。

ここは楽しいぞ。

皆で支えあっていくんだ。

おしたずが苦しかった理由、

ちゃんと見よう。

ちゃんと立ち向かおう。

それは夢だった。

そして朝がきた。

さあ、今日はもう仕事に行くことをない。

まあ、どうしよう。

今日から、どう生きよう。

もっと自分の心に従おう。

もっとちゃんと向き合おう。

もっと人間らしく生きよう。

もっと自分のこと大事にしよう。

もうつじつま合わせて生きたりはしない。

もう諦めたりしない。

自分らしく、生きよう。

あいつらに、会いに行ってみよう。